



2019年4月26日

各位

上場会社名 北海道瓦斯株式会社
 代表者 代表取締役社長 大槻 博
 (コード番号 9534)
 問合せ先責任者 経理部長 西村 俊哉
 (TEL. 011-207-7250)

2019年3月期 通期業績予想との差異に関するお知らせ

2018年4月27日に公表いたしました、2019年3月期の通期業績予想と実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

●業績予想との差異について

2019年3月期 通期連結業績予想との差異 (2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	117,000	2,600	2,600	2,300	130.59
実績値 (B)	121,174	4,060	4,222	3,503	198.95
増減額 (B-A)	4,174	1,460	1,622	1,203	
増減率 (%)	3.6	56.2	62.4	52.3	
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	103,580	2,874	2,911	1,923	110.56

2019年3月期 通期個別業績予想との差異 (2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	101,000	2,000	1,900	2,300	130.59
実績値 (B)	104,696	2,932	2,891	2,980	169.26
増減額 (B-A)	3,696	932	991	680	
増減率 (%)	3.7	46.6	52.2	29.6	
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	87,872	2,024	1,897	1,212	69.72

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

差異が生じた理由

電力事業の販売量の増加および原料費調整制度によるガス・LPG等の販売単価の上昇に伴う増収に加え、石狩発電所稼働に伴う電力事業の原価低減や北海道ガス株式会社並びに連結各社の経営効率化を行ったことにより、営業利益以下の各利益が前回予想値を上回りました。

以上